

令和5年度当初予算額

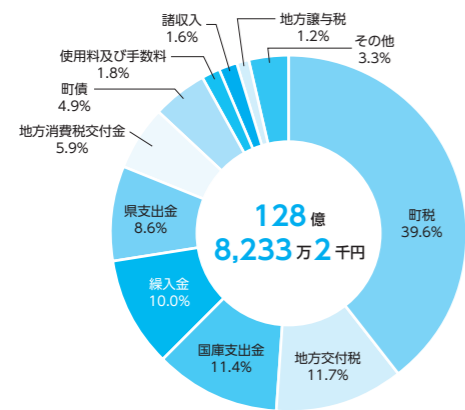
一般会計	128億8,233万2千円	前年度比	5.8%増
国民健康保険特別会計	35億9,753万7千円	前年度比	1.8%減
後期高齢者医療特別会計	4億8,620万4千円	前年度比	5.7%増
公設浄化槽事業特別会計	2,781万8千円	前年度比	0.0%増※
水道事業会計	15億1,402万1千円	前年度比	6.4%減
下水道事業会計	10億8,434万1千円	前年度比	9.1%増
合計	195億9,225万3千円	前年度比	3.5%増

※前年度比1千円増



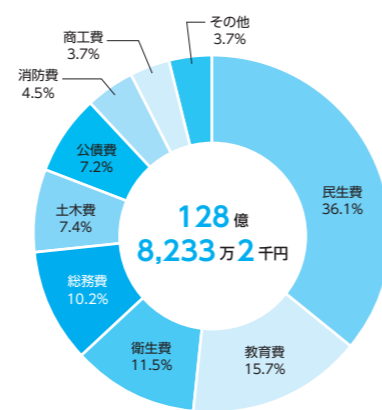
128億8,233万2千円 ひとにやさしく やる気に満ちた 未来をつくる(予算)

一般会計 歳入



町税	50億9,673万2千円
地方交付税	15億1,000万円
国庫支出金	14億7,133万3千円
繰入金	12億8,422万1千円
県支出金	11億3,333万3千円
地方消費税交付金	7億6,500万円
町債	6億3,130万円
使用料及び手数料	2億3,309万6千円
諸収入	2億763万7千円
地方譲与税	1億5,800万1千円
その他	4億2,167万9千円
合計	128億8,233万2千円

一般会計 歳出

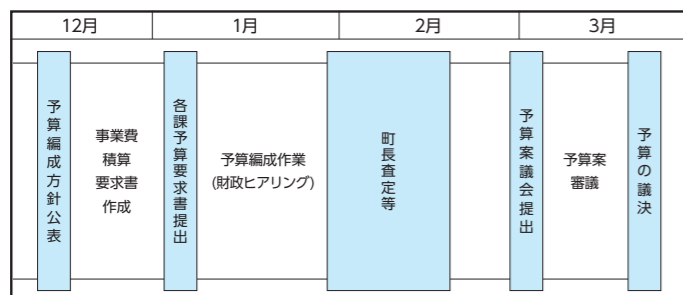


民生費	46億5,330万2千円
教育費	20億2,220万6千円
衛生費	14億8,079万9千円
総務費	13億1,964万9千円
土木費	9億5,436万4千円
公債費	9億2,296万1千円
消防費	5億7,868万3千円
商工費	4億8,229万円
その他	4億6,807万8千円
合計	128億8,233万2千円

予算編成過程の見える化

財政の透明性を向上させ、町政への関心をより一層高めるため、予算編成過程を公表します。

▶ 予算編成の流れ



令和5年度当初予算編成における、各課予算要求状況については次のとおりでした。

▶ 各課予算要求状況(一般会計)

歳入	歳出
109億4,985万円	133億9,517万8千円

※歳入不足額 24億4,532万8千円

令和5年度

寄居町の施策と予算

～峯岸町長 令和5年度の行財政運営に関する所信表明から～



今年度の予算は、一般会計が128億8,233万2千円(前年度比5.8%増)、その他5つの会計を含めた全体では、195億9,225万3千円(前年度比3.5%増)の予算となりました。

ここでは、町議会令和5年第1回定例会(3月議会)の冒頭で行われた峯岸町長の令和5年度の行財政運営に関する所信表明から、町の主要な施策と予算の概要をお知らせします。

☎ 財務課(☎581・2121内線323)

基本方針『チャレンジする機運、高める』

令和5年度は、第6次寄居町総合振興計画後期基本計画の2年目として、社会全体のデジタル化、カーボンニュートラルの実現など、新たな社会潮流にしっかりと対応しつつ、計画した諸事業の実現により、「可能性 ∞(むげんだい) 笑顔満タン よりいまち」の実現を図ってまいります。

私は、重点施策として「少子化対策の充実・強化」「地域内経済循環の促進」「教育施策の充実・強化」「健康長寿事業の積極的展開」という4つのテーマを掲げ、新年度におきましても、町民のみなさまの負託

にこたえるべく積極的に諸施策を展開してまいり所存であります。

まちづくりに重要なことは、多くのチャレンジであります。官民含めてチャレンジの意欲が失われ、変化が起きずに時が止まった状態は、活動体としての町の終焉を意味します。

私は、寄居町の未来のために、常に多くのチャレンジを生み出すための風を起こすこと、新たなチャレンジを生む土壌を育てていくことに注力してまいります。

重点施策 町政推進と町民生活の向上のため、次の4つを重点施策として定めます。

1 少子化対策の充実・強化

～全世代における住みやすさ、暮らしやすさの向上～

2 地域内経済循環の促進

～家計を応援する諸施策を展開～

3 教育施策の充実・強化

～変化の大きい時代を力強く生きていける子どもたちを育む施策の充実・強化～

4 健康長寿事業の積極的展開

～心身の健康長寿につながる取り組みを積極的に展開～

